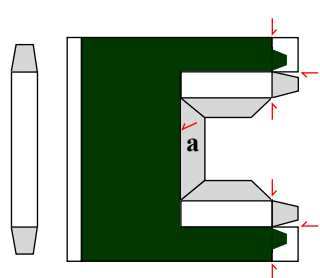


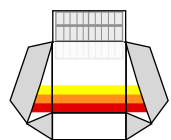
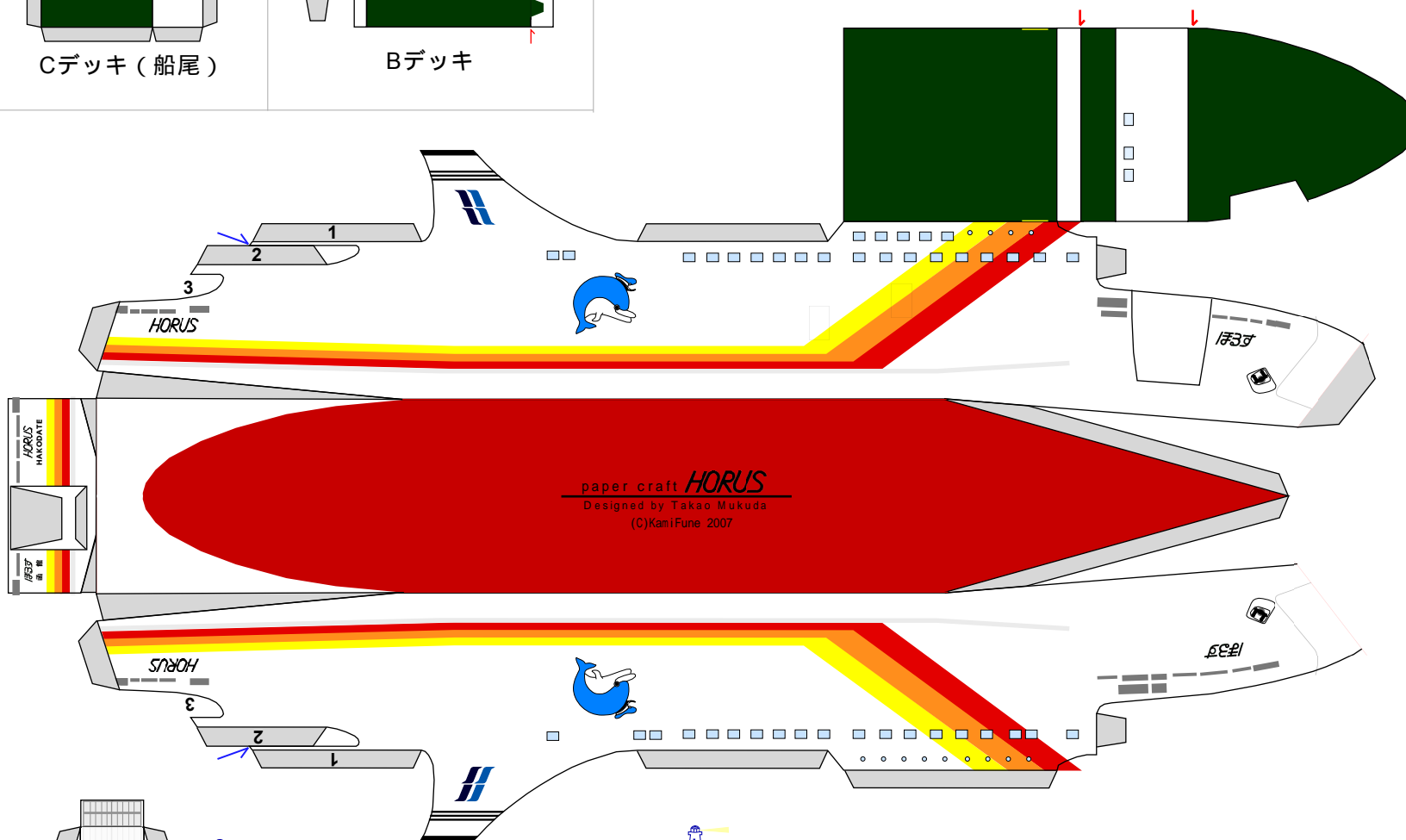
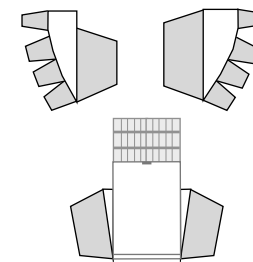
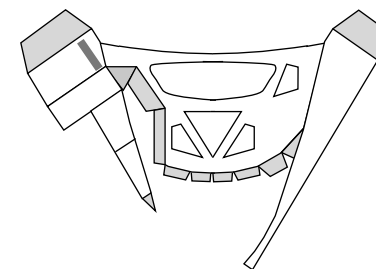
Cデッキ (船尾)



Bデッキ



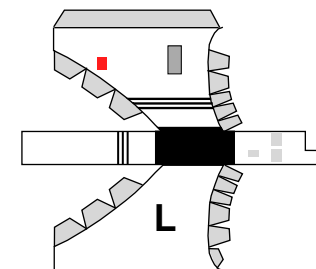
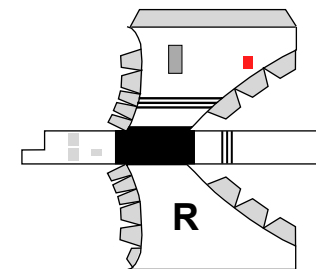
このパーツの切り出しとのりしろの折り曲げをすべて終わったら、まずは右舷側のりしろにA-Cデッキを接着して、船体の組み立てを行ってください。



船尾を組み立てる前に、船尾ランプウェイの設置を忘れないで。

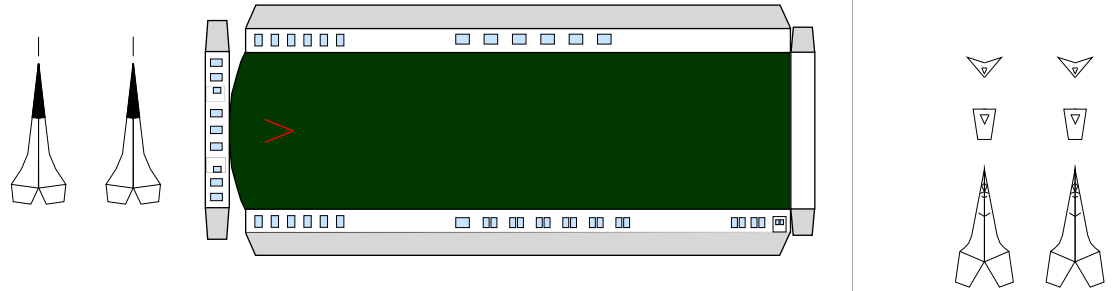


船尾デッキ取り付けのためののりしろ作製手順：青い矢印が指し示しているCデッキとのりしろ2の間の切り離しは、のりしろ1の折り曲げを終えてから行ってください。また、切り抜き3ものりしろ2の折まげを終えてから行ってください。





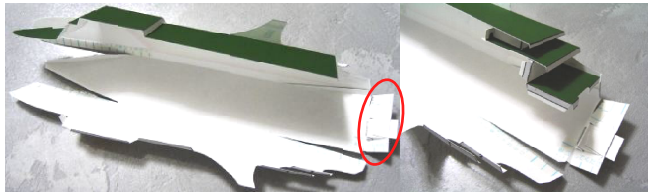
Aデッキ



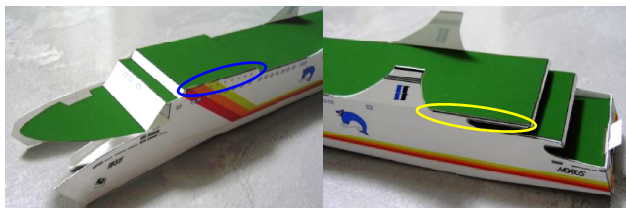
ここでは船体の組み立て法を紹介しています。

まず、切り出した船体のうち、船尾に後部ランプ（左下写真 赤色枠内）を取り付けます。

つぎに、すべての露天甲板（ただし、船首以外）を船体の片側に取り付けます。まず、最上部のAデッキ甲板を貼り付け、つぎに、あらかじめ組み立てておいたB・Cデッキ甲板を貼り付けます。このとき、まずはBデッキ甲板を船体に貼り付け、ズレが生じないようにAデッキ甲板の裏面と接着しておくといいでしょう。これを終わったら、Cデッキ甲板を取り付けます。



船体片側（上写真では右側）に露天甲板を取り付けたら、フリーの状態のもう一方（左側）と各甲板を張り合わせます。前方から後方に向かって張り合わせていくとゆがみを最小限にとどめることができます。すなわち、ブリッジに近い部分（左下写真 青色枠内）からAデッキ甲板船尾側（右下写真 黄色枠内）に向かって張り合わせます。ゆがみを生じさせないことが肝要です。



左左写真のように、この段階では船首部分は手付かずですので、船首部分を組み立てます。まず、分かれている左右の船首をパウバイザのところでしっかりと接着します。そして、軽く船首（右左写真 赤線）に丸みをつけ、船底と接着する部分（右右写真 赤矢印）は折目をつけてください。客室前面と船体、船首と船底と貼り合わせ、船首甲板の裏縁に木工用ボンドを多めに塗り、船首甲板を貼り合わせると船の概観は完成です。



ペーパークラフト

ほろす

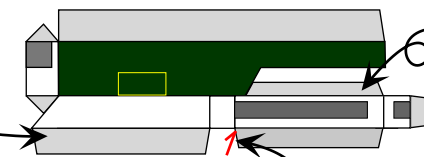
作製時のお願い

- > 刃物の取扱いには充分注意してください。
- > 接着剤を使用するときは換気に留意してください。

黄色線はここに設置する構造物のおおよその示しています。目安にしてください。設置する構造物よりも小さめにひかれています。



灯台マークの記述は作製のコツです。



灰色で塗られた部分はのりしろです。対応する部分と接着させてください。

小さな赤色矢印がさしている折線は谷折りにしてください。とくにコメントがない場合はすべて山折り。